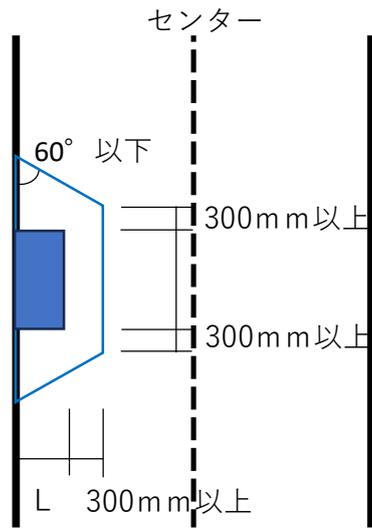
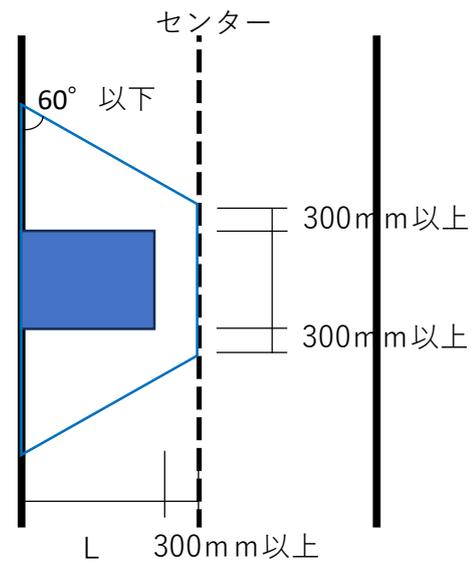


# 仮・本復旧平面図

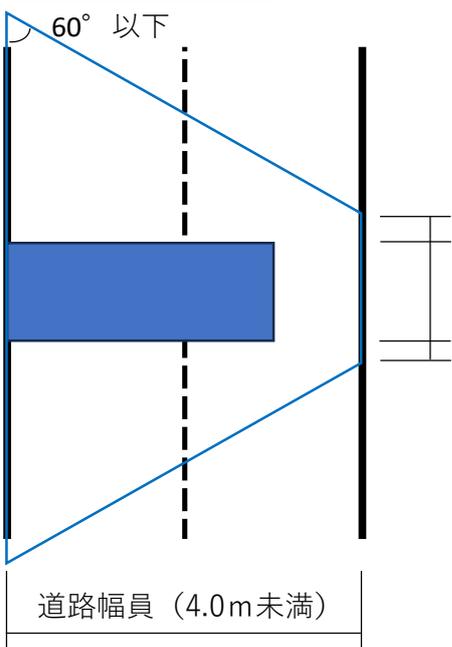
最小復旧



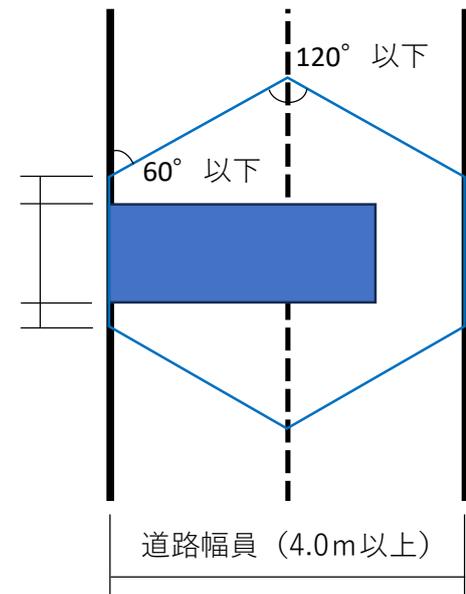
半面復旧



全面復旧 (台形)



全面復旧 (ダイヤモンドカット)



- ※ 最小復旧…L + 影響300mm以上の距離が道路幅員の4/1以下の場合、最小範囲で復旧する。  
 半面復旧…L + 影響300mm以上の距離が道路幅員の4/1より大きい場合、半面復旧とする。  
 全面復旧…L + 影響300mm以上の距離が道路幅員の2/1より大きい場合、全面復旧とする。  
 全面復旧は道路幅員4.0m未満の場合台形、4.0m以上の場合ダイヤモンドカットとする。  
 道路幅員は原則舗装の端とするが、U字溝がある場合、U字溝を道路幅員に含むこと。  
 掘削範囲から必ず影響300mm以上確保し、本復旧の角度60°以下になるよう施工すること。  
 交差点や曲がり等のイレギュラーな箇所は、事前に建設課と協議すること。  
 仮復旧は即日埋め戻し、本復旧までの管理及び補修は施工業者が行うこと。